

札幌青葉鍼灸柔整専門学校

日本語学科

進学2年コース

進学1.5年コース

進学1年コース

募集要項

令和7年(2025年)1月31日改訂

## 1. 出願書類

### I. 志願者に関する書類（1～8）

	提出書類	注意事項
1	写真 4 枚 (縦 4 cm×横 3cm)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 正面、無帽、無背景で、出願の 3 か月以内に撮影したもの。</li> <li>・ 4 枚すべての裏面に国籍、氏名、生年月日を記入すること。</li> <li>・ 入学願書に 1 枚添付すること。</li> </ul>
2	入学願書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 所定の用紙に本人が記入し、提出書類 1 の写真を添付すること。</li> </ul>
3	留学理由書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 所定の用紙に志願者本人が記入し、署名すること。</li> <li>・ 日本語以外の言語の場合は、日本語訳を添付すること。</li> <li>・ 日本へ留学したい気持ちがわかるよう、留学の目的、卒業後の希望する進路を詳しく記載すること。</li> </ul>
4	最終出身学校の 卒業証明書(原本)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 原本を提出すること（原本証明が付いた卒業証明書のコピーは可）。</li> <li>※ 中国の方は卒業証明書として「学歴認証報告」を提出してください。 なお、認証報告の提出にあたっては、発行機関から認定報告が送付された際の封筒の写しも添付すること。</li> <li>    高中卒業生で大学入学統一試験(高考)受験者については「中国高等教育学生信息网(CHSI)」から発行される高考成绩に係る認定書原本を提出すること。</li> <li>・ 在学中の者は、本校入学時点で卒業見込の者に限り、卒業見込年月が明記された「卒業見込証明書」を提出すること。その場合、卒業後速やかに「卒業証明書」の原本を提出すること。</li> </ul>
5	誓約書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 志願者本人と保証人がともに、本学所定の同一の用紙に署名すること。</li> </ul>
6	日本語能力を証明するもの  ※外国の高等教育機関（大学等）の卒業証明書を提出する場合は不要	<p><b>[1.5年コース、または2年コースへ志願する者]</b>（①または②を提出）</p> <p>①日本語能力試験 N5 以上、またはそれに相当する公的試験の合格通知書</p> <p>②語学教育機関で 150 時間以上の日本語学習をしていることが証明できる、日本語学習機関作成の日本語学習証明書（日本語学習時間数が明記されているもの）。※本校への願書提出時点で 150 時間の日本語学習が確認できるもの。</p> <p><b>[1年コースへ志願する者]</b>（①または②を提出）</p> <p>①日本語能力試験 N4、またはそれに相当する公的試験の合格通知書</p> <p>②上記能力を証明できる、その他書類</p>

7	職歴証明書、または在職証明書	<ul style="list-style-type: none"> <li>卒業後に就職したことがある者、または現在在職中の者は、必ず提出すること。</li> <li>企業等に勤務していた者の場合、社用便箋に勤務先の社名、代表者、住所、電話番号、在職期間、職務内容が記載された、3か月以内に発行された職歴証明書を提出すること。(現在も在職中の者は、同内容の「在職証明書」を提出)</li> </ul>
8	パスポートの写し(あれば)	<ul style="list-style-type: none"> <li>現在所持しているパスポートの身分事項ページ(写真があるページの見開き)と、追記事項がある全ページのコピーを提出すること。</li> <li>日本への出入国履歴がある場合は、そのページのコピーも提出。</li> <li>期限が切れた以前の古いパスポートにも日本への出入国履歴がある場合は、その部分のコピーも提出すること。</li> </ul>

※原本が必要な証明書は、原則として3か月以内に発行されたものに限りませう。

※上記にない書類の提出をお願いすることがあります。

※提出された書類のうち、発行先機関等で再発行できないもののみ、返却いたします。

## II. 経費支弁者に関する書類(1~6)

	提出書類	注意事項
1	経費支弁書	<ul style="list-style-type: none"> <li>本学所定の用紙に、日本に留学している期間の経費支弁者本人が記入し、署名すること。</li> <li>経費支弁者になるまでの経緯や理由を明確に書くこと。</li> </ul>
2	経費支弁者と志願者との関係を証明する書類	<ul style="list-style-type: none"> <li>戸籍・住民票等、住所、家族全員の氏名、生年月日、志願者との親族関係が明記されている公的な書類を提出すること。</li> <li>中国の場合は親族関係の「公証書」と家族全員分の「戸口簿」を提出すること。</li> </ul>
4	経費支弁者の職業を証明する書類	<ul style="list-style-type: none"> <li>①~③に当てはまるもの1つを提出すること。</li> <li>①社員の場命 <ul style="list-style-type: none"> <li>社用便箋に勤務先の社名、代表者、住所、電話番号、在職期間、職務内容を記載した、3か月以内に発行された在職証明書(原本)</li> </ul> </li> <li>②会社経営者または会社役員の場合 <ul style="list-style-type: none"> <li>法人登記簿謄本</li> </ul> </li> <li>③自営業の場合 <ul style="list-style-type: none"> <li>営業許可証等の事業登録証</li> </ul> </li> </ul>

5	経費支弁者の過去1間分の収入を証明する書類	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公的機関が発行した収入証明書、または納税証明書を提出すること。</li> <li>※納税証明書を提出する場合は、収入または所得金額の記載があるものを提出すること。</li> </ul>
6	経費支弁者の過去1間分の預金残高を証明する書類(原本)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・銀行発行の預金残高証明書</li> <li>・預金通帳、または、出入金明細書の全記載ページのコピー</li> <li>※預金者名、金融機関名、通帳発行元機関名、口座番号、口座開設日等の重要事項が記載された頁や銀行印が適切に判読できるもの。</li> </ul>

※原本が必要な書類は、原則として3か月以内に発行されたものに限りません。

※上記にない書類の提出をお願いすることがあります。

※提出された書類のうち、発行先機関等で再発行できないもののみ、返却いたします。

#### ◆ 書類提出上の留意点

- ・入学者選考に合格後、海外大使館／領事館での「留学ビザ」取得に必要な「在留資格認定証明書」に関しては、本校が出入国在留管理局への交付申請を代行します。
- ・書類受理後でも、内容の不備などで追加書類をお願いする場合があります。書類準備、提出は余裕を持って行ってください。
- ・各書類が日本語以外で記載されている場合は、日本語の翻訳を添付してください。翻訳文には、翻訳者の氏名と所属を明記してください。
- ・出願書類は入学者選考終了後、原本を出入国在留管理局に提出しますので、控えの必要な方は事前にコピーをとった上で出願してください。
- ・願書は必ず全ての項目を志願者本人が記入してください。同様に、経費支弁書は経費支弁者本人の署名があるものを提出してください。署名の代筆は認められません。

## 2. コースと募集人員

コース	入学年月日	募集人数	修学時間
進学2年コース	毎年 4月1日	20名	1時限 9:00～9:45
			2時限 9:55～10:40
			3時限 10:50～11:35
			4時限 11:45～12:30
進学1.5年コース	毎年 10月1日	20名	1時限 13:00～13:45
			2時限 13:55～14:40
			3時限 14:50～15:35
			4時限 15:45～16:30
進学1年コース	毎年 4月1日	20名	1時限 9:00～9:45
			2時限 9:55～10:40
			3時限 10:50～11:35
			4時限 11:45～12:30

### 3. 出願資格

以下の全ての条件を満たしている者

- (1) 日本国籍を有さない者
- (2) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、または、自国において高等教育機関への進学資格となる課程を修了しているもの。もしくはこれらに準ずる者で本校の学校長が入学を認めた者
- (3) 入学時において18歳以上である者
- (4) 本校が志願者に対して求める日本語能力の証明書等を有する者（本募集要項 p.1、「I. 志願者に関する書類」の項目6を参照）

### 4. 出願期限および方法

コース	出願期限	出願方法
進学2年コース	9月末頃	(1) 本校に郵送して提出 (2) 本校に持参して提出 (3) 海外の本校提携機関に提出
進学1年コース		
進学1.5年コース	3月末頃	

※出願をご検討中の方は、海外の本校提携機関の担当者か、本校（[aoba-ji@sapporo-aoba.ac.jp](mailto:aoba-ji@sapporo-aoba.ac.jp)）まで必ずご連絡ください。スムーズに出願できるよう、必要な手続きについて詳しく説明いたします。

### 5. 選考方法

下記選考において各コースの選考基準を満たしたものを合格者とします。

- (1) 書類審査
- (2) 日本語試験
- (3) 面接試験

## 6. 授業料等納付金

コース	入学検定料	入学金	授業料	合計
進学1年コース	¥20,000	¥100,000	¥650,000	¥770,000
進学1.5年コース	¥20,000	¥100,000	¥975,000	¥1,095,000
進学2年コース	¥20,000	¥100,000	¥1300,000	¥1,420,000

(1) 諸々の事務手数料等、必要な手数料については、その都度実費を徴収いたします。

(2) 入学後、一旦納入された学費は、以下の場合を除いて一切返金できません。

※次の①～③の場合に限り、入学検定料と入学金を除いた金額を返金いたします。

① 正当な手続きをした上でビザが取得できなかった場合

② ビザの申請を行わず来日を中止した場合

③ 入学前に、その他の自己都合で入学を辞退する場合

いずれの場合においても、下記期日までに本校への連絡が必要です。また、上記②と③の場合は、入学辞退申出書を下記期日までに本校へ提出してください。

1.5年コースの入学辞退等申請期日：入学年の9月末日まで

1年コースおよび2年コースの入学辞退等申請期日：入学年の3月末日まで

## 7. 授業料等納付金の支払い方法

4

学校指定口座へお振込みください。

※ **注意**：①必ず申請者（学生本人）の名前で振り込んでください。

②銀行手数料は、送金者が負担してください。

# 経費支弁書

## Letter of Paying Expenses

日本国法務大臣 殿  
To the Minister of Justice of Japan

国籍 Nationality	生年月日 Date of Birth	年 Year	月 Month	日 Day
学生氏名 Student's Name	姓 Family Name / 名 Given Name and Middle Name	性別 Sex	<input type="checkbox"/> 男 Male	<input type="checkbox"/> 女 Female

私は、この度、上記の者が日本に入国した場合及び滞在中の経費支弁者になりましたので、下記のとおり経費支弁の引受け経緯を説明するとともに、経費支弁について誓約します。

I will financially support the above-mentioned person during his/her stay in Japan, and I certify the details of the reason why I undertake to support him/her and the means of supporting as follows.

1. 経費支弁の引受け経緯 The reason why I undertake to be his/her financial guarantor.  
(申請者の経費の支弁を引き受けた経緯及び申請者との関係について具体的に記載してください。)  
(Please write about the details of the reason and the relationship with him/her.)

2. 経費支弁内容 Financial supporting in details.

私は、上記の者について、下記のとおり経費支弁することを証明します。

また、上記の者が在留期間更新許可申請の際には、送金証明書又は本人名義の預金通帳（送金事実、経費支弁書事実が記載されたもの）の写し等で、生活費等の支弁事実を明らかにする書類を提出します。

I certify that I will financially support the above-mentioned person as stated below and I will submit such documents establishing my payment as a remittance certificate or copy of the applicant's bankbook which indicates the remittance at the time of application for extension of period of residence.

(1) 学費 年間 円  
Tuition Annual \_\_\_\_\_ Yen

(2) 生活費 月額 円  
Living Expenses Monthly \_\_\_\_\_ Yen

- (3) 支弁方法（送金・振込等支弁方法を具体的に書いてください）  
Method of Payment (Please state concretely how to support.)

経費支弁者氏名

Name of Guarantor

住所

Address

日付 年 月 日  
Date Year Month Day

署名  
Signature

申請者との関係

Relationship

電話番号

Phone No.

# 誓約書

## PLEDGE

札幌青葉鍼灸柔整専門学校 校長 殿

To: Principal of Sapporo AOBA Vocational College

私は、貴校に入学を許可された場合、以下の事項を遵守することを誓います。

- (1) 日本国の法律と規則を遵守し、在留資格以外の活動を行わない。
- (2) 貴校が定める校則及び寮規則を守り、学習に専念する。
- (3) 授業料、生活費、ならびに渡航費用について全責任を持つ。

上記に反した場合、ならびに入学願書に虚偽の記載をした場合、学校が取るいかなる処置にも従います。

I, the undersigned, hereby pledge the following matters when I am admitted to your school.

- (1) To comply with all the laws and regulations of Japan and not engage in any activities other than those authorized by immigration regulations.
- (2) To comply with the regulations of your school and do my very best in the pursuance of my studies.
- (3) To be personally responsible for my tuition and living expenses in Japan and for my travel expenses to and from the country.

If I violate any of the articles above or make any false statements in my application, I understand that the Sapporo AOBA Vocational College may expel me. In such an event I will not make any complaint against the school.

日付                      年                      月                      日  
Date                      Year                      Month                      Day

学生氏名 (署名):

Student's Signature \_\_\_\_\_

上記の事項につき、保証人として一切の責任をとることを誓います。

I, as the guarantor, pledge to be fully responsible for the above mentioned matters.

日付                      年                      月                      日  
Date                      Year                      Month                      Day

保証人氏名 (署名):

Guarantor's Signature \_\_\_\_\_

住 所 (郵便番号を含む):

Address (including postal code) \_\_\_\_\_ TEL: \_\_\_\_\_

氏名:

(署名)

Name

Signature

職業 (勤務先):

Occupation \_\_\_\_\_ TEL: \_\_\_\_\_

学生との関係:

Relationship \_\_\_\_\_



# 入寮誓約書

## Pledge to enter the dormitory

札幌青葉鍼灸柔整専門学校 校長 殿

To: Principal of Sapporo AOBA Vocational College

私は、札幌青葉鍼灸柔整専門学校 日本語学科 留学生寮に入寮を申請するにあたり、学校の教育理念を十分に理解し、以下の事項を厳守することを誓約いたします。

In applying for admission to the Sapporo AOBA Vocational College Department of Japanese Language Dormitory, I pledge to fully understand the educational philosophy of the Sapporo AOBA vocational College and to strictly abide by the following rules.

1. 入寮が許可された場合には、日本語学科留学生寮利用規則を順守いたします。

If I am admitted to the dormitory, I will abide by the rules and regulations for the use of the International Student Dormitory of the Department of Japanese Language.

2. 学校に対して一切損害を与えることのないようにいたします。

I will not cause any damage to the school.

3. 社会生活上のルールを順守し、他の入居者や近隣住人に迷惑をかけないようにいたします。

I will abide by the rules of social life and will not cause inconvenience to other residents or neighbors.

4. 寮費と水道費の支払いは6カ月単位とし、途中で入寮・退寮した場合にも返還は求めません。

Payment of the dormitory fee and water bill shall be in six (6) month increments and I will not ask for a refund if I enter or leave the dormitory in the middle of the month.

5. 寮費・水道費・光熱費等は定められた方法で確実に支払い、滞納いたしません。

I will pay the dormitory fee, water, utilities, etc. in the prescribed manner without fail and will not fail to pay in arrears.

6. 入寮期間中に本誓約書ならびに日本語学科留学生寮利用規則に違反した場合には、退寮を命じられても、一切の異議申立てをいたしません。

I will not make any objection if I am ordered to leave the dormitory if I violate this written pledge or the rules for using the dormitory for international students of the Department of Japanese Language during the period of my stay in the dormitory.

日付 年 月 日  
Date Year Month Day

学生氏名 (署名):

Student's Signature \_\_\_\_\_

上記の事項につき、保証人として一切の責任をとることを誓います。

I, as guarantor, pledge to be fully responsible for the above-mentioned matters.

日付 年 月 日  
Date Year Month Day

保証人氏名 (署名):

Guarantor's Signature \_\_\_\_\_

住 所 (郵便番号を含む):

Address (including postal code) \_\_\_\_\_

TEL: \_\_\_\_\_

職業 (勤務先):

Occupation \_\_\_\_\_ TEL: \_\_\_\_\_

学生との関係:

Relationship \_\_\_\_\_



## お問い合わせ先

郵便番号 060-0053

北海道札幌市中央区南 3 条東 4 丁目 1-24

学校法人札幌青葉学園

札幌青葉鍼灸柔整専門学校

日本語学科

## Contact

1-24, E4 S3 Chuo-ku, Sapporo, Hokkaido

060-0053, JAPAN

Sapporo AOBA Gakuen Educational Group

Sapporo AOBA Vocational College

Japanese Language Department

TEL : +81-11-231-8989

FAX : +81-11-231-8883

E-mail : [aoba-jl@sapporo-aoba.ac.jp](mailto:aoba-jl@sapporo-aoba.ac.jp)

Website : <https://aoba-jl.jp/index.html>